

①

令和元年度
2月補正予算(案)のポイント

令和2年2月3日



令和元年度2月補正予算(案)のポイント

1 予算(案)の規模

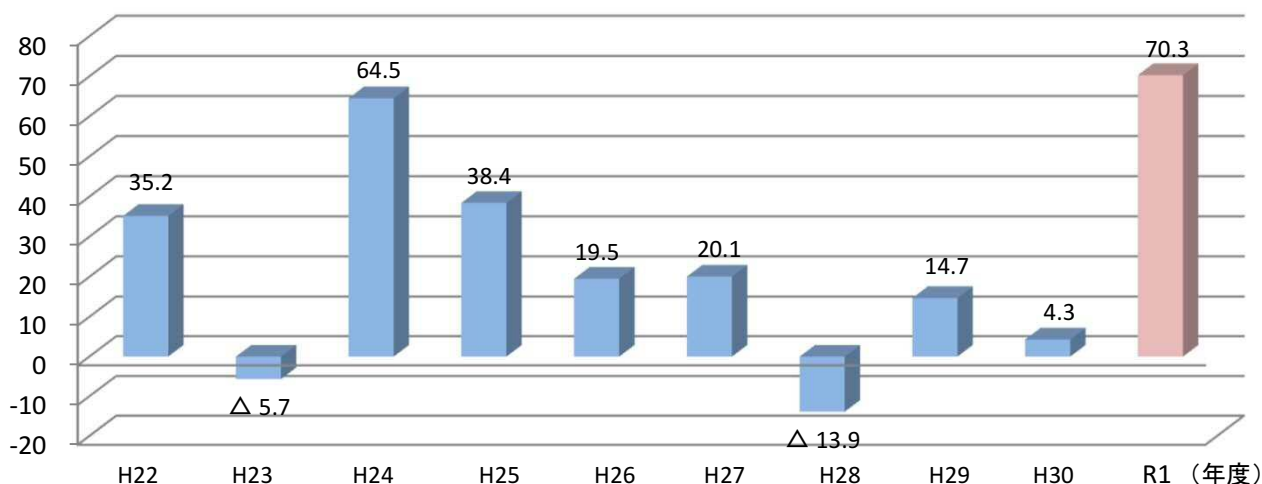
- ★ 補正予算の規模は、一般会計が約70億3千万円の増額、特別会計が約19億4千万円の増額、企業会計が約1億9千万円の減額で、総額は約87億9千万円の増額。一般会計の2月補正予算の規模としては、過去10年間で最大。
- ★ 今回の補正予算は、地域経済を活性化するため、国の補正予算を活用した事業の経費として、総額約61億9千万円を計上。主な内訳として、小中学校通信ネットワーク整備事業で約23億7千万円、小中学校校舎エアコン設置事業で約22億2千万円、道路整備事業で約13億6千万円を計上。
- ★ このほか、一般会計では、生活保護扶助費を約10億円、病院事業会計繰出金(補助金)を約7億3千万円増額、人件費を約17億4千万円減額。
- ★ 特別会計では、主に介護保険事業会計で決算見込みにより給付費を約20億5千万円増額。
- ★ 企業会計では、病院事業会計において医薬品等の材料費の減などにより約2億9千万円減額するほか、下水道事業会計において国庫補助金の認証増による下水道整備費の増などにより約1億円増額。

(単位:千円)

区分	令和元年度 2月補正予算額	平成30年度 2月補正予算額	増減額
一般会計	7,032,771	430,840	6,601,931
特別会計	1,940,958	755,072	1,185,886
企業会計	△ 186,348	△ 97,147	△ 89,201
合計	8,787,381	1,088,765	7,698,616

一般会計2月補正予算額の推移

単位:億円



2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、国の補正予算を活用した事業の実施に伴い国庫支出金や市債を増額するとともに、地震・津波対策促進交付金の交付額確定による県支出金を増額するほか、基金の取崩しの回避による繰入金などを減額。
- ★ 一般財源としては、平成30年度の決算剰余金(繰越金)を増額する一方、減収が見込まれる市税、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金を減額。

3 主要事業のポイント

(A) 地域経済の活性化 (国の経済対策の活用)

6,185,869 千円

① 教育環境の充実

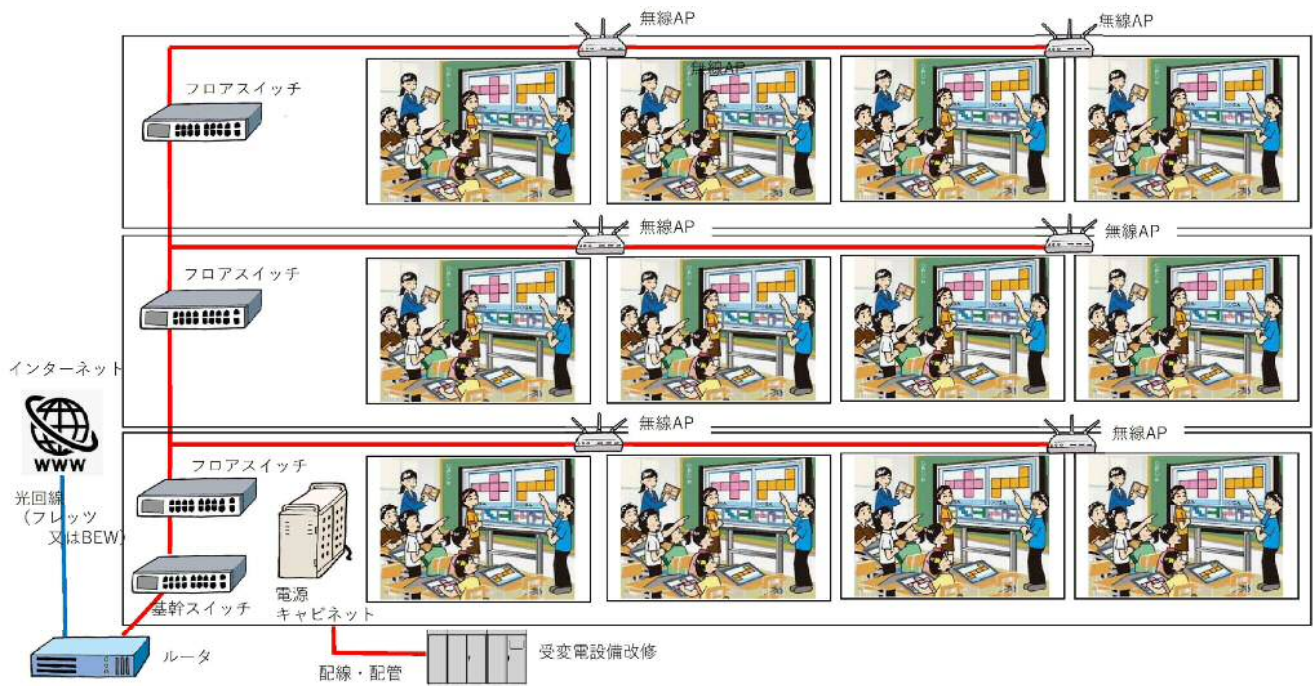
4,741,621 千円

- ★ 児童生徒の情報活用能力を育むとともに、安心・快適な教育環境を実現するため、児童生徒1人1台パソコンの整備に向けた高速LAN環境の整備、校舎エアコン設置、校舎トイレ改修、校舎等補修を実施

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 小中学校通信ネットワーク整備事業 (財源:国庫補助金 1/2、市債)	児童生徒1人1台のパソコン整備に向けた環境整備 対象校 全小中学校(小学校86校、中学校43校) 実施内容 ①全児童生徒のインターネット同時接続を可能とするネットワーク環境整備 ・LAN配線更新(高速大容量化) ・無線アクセスポイント更新 ②電源キャビネット設置 ※小中学校パソコン配備状況 PC配備予定数 9,152台(現在)+30,760台(R2)=39,912台 R2全児童生徒数見込 46,140人 不足台数については、別途配備を検討	2,373,600
2 小中学校校舎エアコン設置事業 (財源:国庫補助金 1/3、市債)	小中学校の普通教室及び図書室にエアコンを設置 (整備箇所) (実施内容) ・小学校 普通教室(追加分)(13校)16教室 設置工事 図書室(57校)57室 実施設計、設置工事 ・中学校 普通教室(38校)539教室 設置工事 図書室(31校)31室 実施設計、設置工事	2,223,800
3 小中学校校舎トイレリフレッシュ事業 (財源:国庫補助金 1/3、市債)	老朽化が著しく、衛生的な環境の保持が困難なトイレを清潔で快適なトイレに改修 ・実施内容 トイレの洋式化、床のドライ化等 ・実施校 小学校1校(西奈南小学校) 中学校1校(南中学校)	92,400
4 小中学校校舎等補修事業 (財源:国庫補助金 1/3、市債)	学校施設の維持管理上必要な改修等を実施し、児童生徒の安全確保と快適な教育環境を整備 ・実施内容、実施箇所 ①埋設ガス管更新 小学校1校(清水高部小学校) 中学校1校(安倍川中学校) ②乗用エレベーター改修 小学校2校(番町小学校、清水飯田東小学校) ③耐震化のための吊照明取替修繕 小学校1校(新通小学校)	51,821

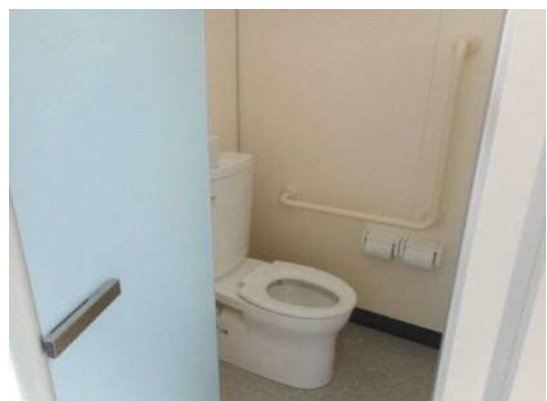
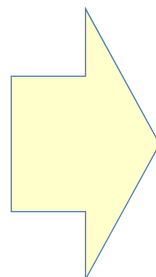
※ 国の補正予算を活用した事業費のみを記載しています。



小中学校通信ネットワーク整備のイメージ



小中学校校舎エアコン設置事業の例



小中学校校舎トイレリフレッシュ事業の例

② 社会基盤整備

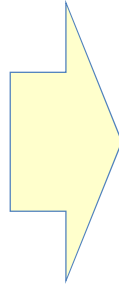
1,444,248 千円

★ 物流機能の強化及び市民生活の安心・安全の確保のため、道路整備事業及び農業水利施設安全対策強化事業を実施するほか、国・県が行う道路、港湾、林道整備にかかる経費を負担

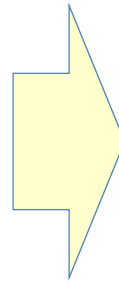
(単位:千円)

事業内容		主な概要	金額
1	街路整備事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、1/2、市債)	市街地の交通基盤の整備 ・実施路線 水道町伊呂波町線など5路線 ・実施内容 事業用地取得等	462,600
2	道路附属施設更新事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、市債)	歩道橋の老朽化対策 ・実施路線 (県)富士由比線、中野小鹿線 ・実施内容 歩道橋の補修	143,000
3	交通安全施設整備事業 (財源:国庫補助金 1/2、市債)	1 未就学児等が集団移動する経路等の交通安全対策 ・実施箇所 市内の認定こども園、幼稚園、保育所等の周辺道路 ・実施内容 ガードパイプ等設置 2 主要な駅周辺のバリアフリー化整備 ・実施箇所 草薙井田線 ・実施内容 歩道のバリアフリー化	78,698
4	道路自然災害防除事業 (財源:国庫補助金 1/2、市債)	道路法面等の防災対策 ・実施路線 (国)362号(葵区黒俣)など2路線 ・実施内容 落石対策工事等	73,000
5	農業水利施設安全対策強化事業 (財源:県補助金 10/10)	転落の危険性がある農業水利施設(用水路)の安全対策 ・実施路線 東前林線など3路線 ・実施内容 ガードパイプ等設置	21,000
6	国直轄道路事業負担金 (財源:市債)	国が施工する国道整備事業の事業費増を見通した負担金の増額 ・実施路線 (国)1号 ・事業内容 静清バイパス清水立体化事業(清水区横砂～清水区八坂) 無電柱化事業	600,000
7	清水港港湾整備事業負担金 (財源:市債)	清水港港湾整備事業に係る港湾所在市負担金の増額 ・日の出岸壁改良事業 増加する大型客船に対応可能な岸壁老朽化対策の実施 ・江尻地区船揚場改良事業 駿河湾フェリー発着場移転に向けた既設船揚場の移転 ・事業費 全体事業費 1,021,000千円 市負担分(5%又は1/3) 57,000千円	57,000
8	県営林道整備事業負担金 (財源:市債)	県営林道整備事業の事業増による負担金の増額 ・事業内容 開設 林道権七峠線(葵区腰越～長妻田) 改築 林道竹ノ沢線(葵区口坂本) ・事業費 全体事業費 89,500千円 市負担額(1/10) 8,950千円	8,950

※ 国の補正予算を活用した事業費のみを記載しています。



街路整備事業の例(水道町伊呂波町線)



道路附属施設更新事業(歩道橋の補修)の例



交通安全施設整備事業の例



農業水利施設安全対策強化事業の例



大型客船が寄港する清水港日の出岸壁の様子

(B) その他

352,130 千円
(債務負担行為 60,000 千円)

① 5大構想の推進(駿府城エリア整備) 352,130 千円

★ 5大構想を推進するため、東御門・巽櫓の展示改修を実施するほか、城内1号線の整備及び東御門橋の架替えを実施する。

(単位:千円)

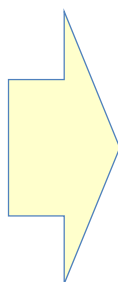
事業名	主な概要	金額
1 東御門・巽櫓展示改修事業 (財源:国庫補助金 1/2、市債)	<p>歴史文化施設のサテライト施設として位置付ける東御門・巽櫓の展示改修等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 展示改修など (駿府城のルーツから現代に至るまで、駿府城の全てが分かる展示としてリニューアル) ・リニューアル開館 令和3年4月予定 <p>※歴史文化施設のサテライト施設 歴史文化施設が「家康との関わりを中心に静岡の魅力を発信する拠点」であるのに対し、東御門・巽櫓は「駿府城について体系的に知る場」</p>	122,130
2 道路改良事業 (財源:国庫補助金 1/2)	<p>歴史文化施設へ誘う道路空間を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施路線 城内1号線 ・整備内容 ①2車線から1車線へ変更 (北側方向への一方通行化) ②歴史文化施設側の歩道2.5mを4.5mに拡幅 ③追手町音羽町線と歴史文化施設と連続したデザイン ・車道:石畳風の舗装 ・歩道:追手町音羽町線、歴史文化施設と調和した色彩舗装 ・供用開始 令和3年4月予定 	140,000
3 東御門橋架替え事業 (財源:国庫補助金 1/2)	<p>老朽化が著しい東御門橋の架替えを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備内容 鋼製桁を木材で覆う構造での橋の架替え 橋長:約9.0m、橋幅:約5.9m ・供用開始 令和3年3月予定 	90,000



東御門の内観(現状)



巽櫓の内観(現状)



城内1号線の整備イメージ

② 交流人口拡大

(債務負担行為 60,000 千円)

★ 交流人口拡大のため、PFI事業で実施する大浜公園再整備事業のアドバイザー業務を実施するほか、オリンピック・パラリンピックライブサイトを実施

事業名	主な概要	金額
1 <債務負担行為> 大浜公園再整備事業 (PFIアドバイザー業務経費)	アドバイザリー業務 ・民間事業者ヒアリング ・PFI実施方針作成支援 ・要求水準書作成支援 等 ※大浜公園リニューアル計画の概要 ・プールゾーン(有料) 流水プール、ウォータースライダーなど ・公園機能ゾーン 芝生広場、収益施設(飲食・物販等)、駐車場など ※全体スケジュール(予定) 令和2年度 PFI実施方針作成 令和3年度 事業者公募・選定 令和4年度～令和6年度 設計・整備 令和7年7月 リニューアルオープン	(32,000) (令和2年度 ・ 令和3年度)
2 <債務負担行為> オリンピック・パラリンピック ライブサイト開催事業	東京2020大会の公式事業として、競技会場で誰もが大型スクリーンを通じて競技観戦を楽しみ、大会の感動と興奮を共有できる機会を提供 ・実施内容 競技中継 大会パートナー出展 (競技体験、オリ・パラ関連ゲーム) 公式グッズ販売 など ・実施場所 青葉緑地(予定) ・実施時期 ホストタウン交流国・地域の出場に合わせて実施 令和2年7月31日～8月2日(オリンピック) 令和2年9月4日～9月6日(パラリンピック) (予定)	(28,000) (令和2年度)



大浜公園リニューアルのイメージ



オリンピック・パラリンピック
ライブサイトのイメージ

(※写真はラグビーワールドカップ2019™ファンゾーンin静岡の様子)